

先端研究施設共用促進事業
利用成果報告書

無償トライアル利用
課題番号：101109-01

利用課題名：溶接部の評価

利用者名：岐阜工業(株)

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター
利用期間： 平成 22 年 11 月 9 日～平成 22 年 11 月 30 日

背景と利用目的：

溶接による材料表面の変化は製品の性能に影響するので、溶接部位の組成を測定する必要がある。

実験・解析方法：

E PMAによる溶接部位等の定量分析。

成果の概要：

溶接部に反射電子像から酸化物介在物が多いことが判明した。定性分析結果、および線分析結果から他の場所に比べカーボン量が多かった。

社会、経済への波及効果の見通し：

本研究開発は、コンクリート施工関連に用いるもので、トンネル等の高品質化を通して全国、ひいては海外の社会生活に寄与する。

論文発表状況・特許出願：

なし

参考文献：

なし

利用成果の公表：

可

成果公開延期の希望の有無：

なし

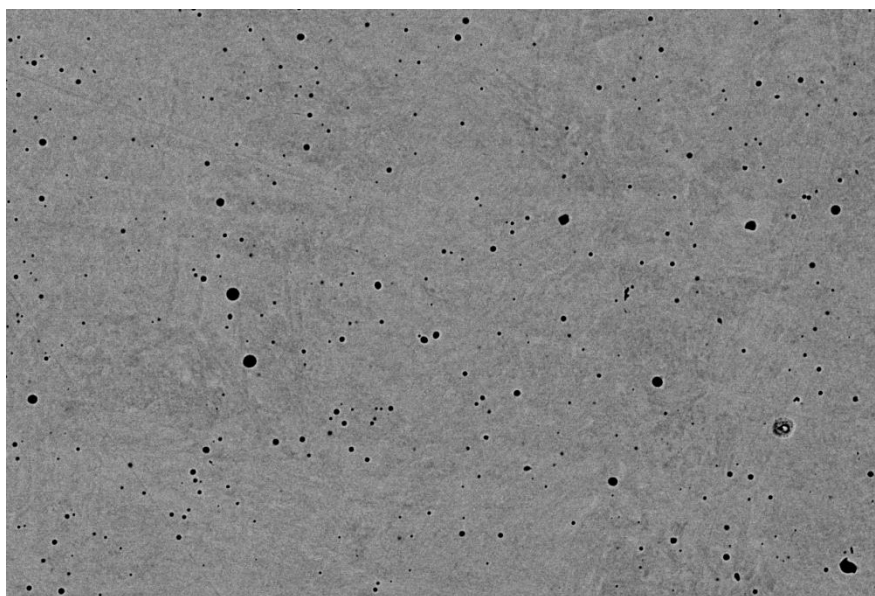


図. 溶接部の介在物